

■施策評価シート 10-01-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち		分野	長寿・介護
基本方針	いきいきとした高齢社会の実現		基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	10-01-①	施策名	高齢者の生きがいがづくり・社会参加の促進	

施策の概要
生きがいがづくりや健康の保持増進につなげるため、就労やボランティア活動等への参加の機会拡充に努めます。

成果指標(単位)	「いきいきとした高齢社会の実現」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	29.0	30.5	32.0	33.5
実績値	27.5	23.0	23.9	24.3	24.5

成果指標実績に対するコメント
市民意識調査の結果、いきいきとした高齢社会の実現に満足している市民の割合は、目標値を9.0ポイント下回ったものの、前年度に比べ0.2ポイント増加し、高齢者の生きがいがづくりや健康の保持増進に向けた場づくりおよび機会の創出にかかる継続的な支援・取組を実施していることに対する市民の評価が表れたものと考えます。

施策の達成度評価
シルバー人材センターや老人クラブの取組を支援するとともに、多世代交流機能・健康増進機能・介護予防機能を兼ね備えた施設を運営することにより、高齢者の社会参加や生きがいがづくり、仲間づくり、健康づくり等の推進を図ることができた。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方
高齢者の生きがいがづくりや健康の保持増進を推進するために、引き続き、施設運営や関係機関への支援および連携を進め、社会参加による交流の促進を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
シルバー人材センター運営・活動事業	商工観光労政課	○	一般市民や企業への多様な周知活動を実施したこと等により、全国的に会員数の減少傾向が続く中で、草津市シルバー人材センターの入会登録者数は、会員は711人(前年度比0.1%増)と同水準を維持することができたため。
ロクハ荘管理運営事業	長寿いきがい課	○	指定管理者と協議のうえ、高齢者の生きがいがづくり、仲間づくり、多世代交流を目的とした積極的で多彩な事業の実施や他団体との連携事業の実施により、利用者の満足度の向上に努めたため。
なごみの郷管理運営事業	長寿いきがい課	○	

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ねんりんピック出場選手激励金支給事業	長寿いきがい課
老人福祉推進事務	長寿いきがい課
老人福祉法施行事務	長寿いきがい課
老人クラブ活動補助事業	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 10-01-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち		分野	長寿・介護
基本方針	いきいきとした高齢社会の実現		基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	10-01-②	施策名	高齢者の健康づくり・介護予防の推進	

施策の概要
要支援・要介護状態になることを予防し、元気でいきいきとした生活を送れるよう、介護予防の知識普及や地域での介護予防事業の展開等に努めます。

成果指標(単位)	「いきいきとした高齢社会の実現」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	29.0	30.5	32.0	33.5
実績値	27.5	23.0	23.9	24.3	24.5

成果指標実績に対するコメント
市民意識調査の結果、いきいきとした高齢社会の実現に満足している市民の割合は、目標値を9.0ポイント下回ったものの、前年度に比べ0.2ポイント増加し、高齢者の健康づくりや介護予防を推進する事業を継続して実施していることに対する市民の評価が表れたものと考えます。

施策の達成度評価
高齢者自身が主体的に介護予防に取り組むためのきっかけづくりを目的として、市立プールを活用した介護予防事業を実施し、今まで取り組んできた地域での自主的な介護予防の取組を継続して支援したことで、運動器機能や認知機能等の維持・改善による健康づくりおよび介護予防につなげることができた。 また、各種出前講座を通じた普及啓発活動や団体への継続的支援を通じて、活動団体数の維持・増加を図ることができた。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方
地域で住民が自主的に介護予防に取り組むことができるよう、出前講座等により介護予防のための情報提供や魅力の発信を行うとともに、継続して地域の活動団体を支援し、支え合いの中で介護予防に取り組む地域づくりを推進する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
介護予防普及啓発事業	長寿いきがい課	○	高齢者をささえるしくみの発行や高齢者を対象としたeスポーツ、市立プール・スタジオ・健幸ステーションを活用した介護予防教室等の実施により、介護予防の必要性について、市民や地域の活動団体を中心に普及啓発を行った。
地域介護予防活動支援事業	長寿いきがい課	○	いきいき百歳体操や草津歯・口からこんにちは体操実施団体への職員の派遣、必要物品の貸与等を通じて、個人や団体が介護予防に取り組むことができるよう支援した。
地域サロン推進事業	長寿いきがい課	○	地域サロンの立ち上げ相談件数および活動している地域サロン数が前年度と比べ増加した。また、地域サロン交流会の実施等を通じて、一定の活性化を図ることができた。
高齢者フレイル予防事業	長寿いきがい課	○	高齢者が自らフレイル予防に取り組むことができるよう、リハビリテーション専門職等による出前講座やフレイル予防スタンプカードの配布を通じて、フレイル予防の普及啓発を行った。

■施策評価シート 10-01-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
一般介護予防事業評価事業	長寿いきがい課
介護予防ケアマネジメント事業	長寿いきがい課
介護予防通所介護相当サービス事業	長寿いきがい課
介護予防訪問介護相当サービス事業	長寿いきがい課
活動型デイサービス事業	長寿いきがい課
高額医療合算介護予防サービス費相当事業	長寿いきがい課
高額介護予防サービス費相当事業	長寿いきがい課
高齢者配食サービス事業	長寿いきがい課
住民主体支援事業	長寿いきがい課
審査支払事務	長寿いきがい課
生活支援型訪問サービス事業	長寿いきがい課
短期集中予防サービス事業(通所型)	長寿いきがい課
短期集中予防サービス事業(訪問型)	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 10-02-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち		分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援		基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	10-02-①	施策名	地域包括ケアシステムの深化・推進	

施策の概要

安心な生活の継続に向けお互いに支え合う地域づくりを推進するとともに、医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしく日常生活が送れるよう、家族や地域、医療機関・介護の人材が連携して、在宅生活を支援するサービスを包括的に提供できる体制を整えます。

成果指標(単位)	「あんしんできる高齢期の生活への支援」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	26.6	27.3	28.0	29.0
実績値	25.9	20.7	19.5	20.3	21.4

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、あんしんできる高齢期の生活への支援に満足している市民の割合は、目標値を7.6ポイント下回ったものの、前年度に比べ1.1ポイント増加し、地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた事業を継続して実施していることに対する市民の評価が表れたものとする。

施策の達成度評価

高齢者が医療や介護等の支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、住民が地域の課題を共有し、「我が事」ととらえ、課題解決に向けて話し合うために、各学区にて「学区の医療福祉を考える会議」を開催し、住民同士が支え合う地域づくりの機運を高めた。また、草津市在宅医療介護連携センターを核として、多様な組織・機関と協働しながら相談対応等を通じて在宅医療と介護の連携を進めることにより、切れ目のないサービスの提供につなげることができた。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

地域の医療福祉の関係機関や地域関係者、各種団体とのネットワークづくりを推進し、多職種が相互に役割を発揮し、切れ目のない医療・介護のサービスを提供することで、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制づくり(地域包括ケアシステム)の深化・推進を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
高齢者総合相談・支援事業	長寿いきがい課	○	高齢者の身近な相談窓口である地域包括支援センターにおいて、地域住民や関係機関から延べ23,411件の相談を受けることで、早期に支援が必要な高齢者を把握し、適切な支援につなぐことができた。
生活支援体制整備事業	人とくらしのサポートセンター	○	生活支援コーディネーターを配置し、学区の医療福祉を考える会議を通じて、地域や医療・介護関係者等が地域の課題を共有し、課題解決に向けた支え合いの取組を検討・実施することができたため。
生活支援体制整備事業	長寿いきがい課	○	生活支援サポーター養成講座を開催し、ボランティア活動や社会参加、地域の支え合いの体制づくりの推進を図った。
在宅医療・介護連携推進事業	長寿いきがい課	○	地域医療資源の把握や多職種連携交流会・研修会の開催等を通じて、医療と介護の連携体制の推進・強化を図った。

■施策評価シート 10-02-①

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
緊急通報システム設置支援事業	長寿いきがい課
シルバーほっとカード発行事業	長寿いきがい課
地域自立生活支援事業	長寿いきがい課
ふとんクリーンサービス事業	長寿いきがい課
自動車改造支援事業	長寿いきがい課
家族介護教室事業	長寿いきがい課
外出支援サービス事業	長寿いきがい課
高齢者成年後見制度利用支援事業(一般会計)	長寿いきがい課
生活管理指導短期宿泊事業	長寿いきがい課
地域ケア会議推進事業	長寿いきがい課
長寿祝金等支給事業	長寿いきがい課
日常生活用具給付事業	長寿いきがい課
福祉理髪サービス事業	長寿いきがい課
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	長寿いきがい課
老人小規模住宅改造費補助事業	長寿いきがい課
老人福祉施設入所措置事業	長寿いきがい課
老人福祉施設入所判定事業	長寿いきがい課
すっきりさわやかサービス事業	介護保険課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 10-02-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち		分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援		基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	10-02-②	施策名	認知症施策の推進	

施策の概要

認知症についての正しい理解の促進と予防への取組を進め、認知症の人や地域で暮らす一員としての見守りや交流の広がりをつくるとともに、医療機関・地域包括支援センター・サービス事業所・地域・その他認知症の人およびその家族の支援者とのネットワークを強化することで、早期発見・支援体制の構築を図ります。

成果指標(単位)	「あんしんできる高齢期の生活への支援」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	26.6	27.3	28.0	29.0
実績値	25.9	20.7	19.5	20.3	21.4

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、あんしんできる高齢期の生活への支援に満足している市民の割合は、目標値を7.6ポイント下回ったものの、前年度に比べ1.1ポイント増加し、認知症の人およびその家族が安心して生活できるまちの実現に向けて、認知症施策を継続して実施していることに対する市民の評価が表れたものと考えます。

施策の達成度評価

認知症サポーター養成講座や市民講座等を通じて、認知症の人とその家族の視点を尊重した取組を実施し、認知症の正しい知識の普及および理解の促進を行ったことにより、認知症を「我が事」として捉える機運を高めることができた。また、地域や医療・介護関係者と連携し、見守り・支え合う体制づくりを推進することができた。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

草津市認知症があっても安心なまちづくり条例に規定する基本理念の実現に向けて、認知症の人とその家族の視点を尊重し、認知症に関する正しい知識と理解の普及・啓発、声かけ・見守りなどの地域での関係づくりを進めることで、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
認知症総合支援事業	長寿いきがい課	○	各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行った。また、認知症初期集中支援事業について、12名の対象者に対して、チーム員会議を12回開催、訪問支援を40回行い、関係機関と連携を図ることで、対象者の半数以上が必要な医療や介護サービスにつながった。
認知症施策推進事業	長寿いきがい課	○	草津市認知症施策アクション・プランに基づき、認知症サポーター養成講座や地域安心声かけ訓練の開催、見守りネットワーク事業の周知を実施したことにより、認知症の人およびその家族のネットワークの強化につながった。また、認知症本人ミーティングを2回開催し、認知症の人が気軽に語り合える機会の創出と、認知症の人の同士の交流につながった。
権利擁護事業	長寿いきがい課	○	高齢者虐待通報が64件と増加傾向であり、虐待を早期に発見できるよう、関係機関へ周知・啓発を行うとともに、処遇検討会議を計12回開催し、高齢者の尊厳ある生活を確保するための支援について検討した。
高齢者成年後見制度利用支援事業(特別会計)	長寿いきがい課	○	申立費用および後見報酬にかかる補助金の交付を行うとともに、被後見人の状況を把握し、裁判所への申立者がいないケースは市長申立を行うなど、高齢者の成年後見制度の利用を促進した。

■施策評価シート 10-02-②

■施策に含まれる主要事業一覧

事務事業	担当課
認知症高齢者等探索システム利用支援事業	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 10-02-③

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち		分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援		基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	10-02-③	施策名	介護サービスの充実	

施策の概要

要支援・要介護の状態にあっても、誰もがその人らしく豊かな高齢期を過ごすことができるよう、介護サービスの適正水準の維持・向上を図ります。

成果指標(単位)	介護保険サービスの標準給付費(千円)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	8,453,873	8,822,419	9,275,410	9,576,667
実績値	7,808,466	8,096,367	8,396,265	8,778,587	9,211,583

成果指標実績に対するコメント

令和5年度の標準給付費(実績値)8,778,587千円と比較すると、令和6年度は9,211,583千円で約104.9%の実績となっており、令和6年度計画値である9,576,667千円に対しては約96.2%の実績であり、おおむね目標としていた値となっている。これは、介護給付適正化事業(「要介護認定の適正化」「ケアプランの点検」「住宅改修等の点検」「縦覧点検・医療情報との突合」など)の取組の効果によって、介護給付を必要とする利用者を適切に認定し、利用者が真に必要なサービス介護サービス事業者が過不足なく提供することができたことが要因のひとつであると考えられる。

施策の達成度評価

令和6年3月に策定した「草津あんしんいきいきプラン第9期計画」(計画期間:令和6年度～令和8年度)における初年度にあたる令和6年度の目標値に対して、おおむね計画どおりの実績となっている。高齢化の進展に伴う要支援・要介護認定者数の増加等を要因として、今後も介護保険に係る給付費が右肩上がりになることが想定されることを踏まえて、引き続き適正な制度運用を行っていく必要がある。また、将来にわたる介護保険制度の持続性を確保するためには、介護人材の定着や確保が重要である。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

適正な制度運用を行い、介護サービスの適正水準の維持・向上を図るため、引き続き、介護給付適正化の取組を継続する。また、介護サービスの安定供給を図るため、介護人材の定着や確保に向けた取組についても、引き続き実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
居宅介護サービス給付事業	介護保険課	○	草津あんしんいきいきプラン第9期計画策定時における想定をやや下回ったものの、適正な給付を行うことができたため。なお、給付実績ベースでは前年度比104.7%となった。
地域密着型介護サービス給付事業	介護保険課	○	草津あんしんいきいきプラン第9期計画策定時における想定をやや下回ったものの、適正な給付を行うことができたため。なお、給付実績ベースでは前年度比100.5%となった。
施設介護サービス給付事業	介護保険課	○	草津あんしんいきいきプラン第9期計画策定時のほぼ想定どおりであり、適正な給付を行うことができたため。なお、給付実績ベースでは前年度比107.8%となった。

■施策評価シート 10-02-③

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
高額医療合算介護サービス事業	介護保険課
高額介護サービス事業	介護保険課
高額介護予防サービス事業	介護保険課
すっきりさわやかサービス事業	介護保険課
地域密着型サービス等推進事業	介護保険課
特定入所者介護サービス事業	介護保険課
特定入所者介護予防サービス事業	介護保険課
訪問介護利用者負担軽減事業	介護保険課
介護予防サービス給付事業	介護保険課
介護予防サービス計画給付事業	介護保険課
介護予防住宅改修事業	介護保険課
介護予防福祉用具購入事業	介護保険課
居宅介護サービス計画給付事業	介護保険課
居宅介護住宅改修事業	介護保険課
居宅介護福祉用具購入事業	介護保険課
社会福祉法人助成事業	介護保険課
地域密着型介護予防サービス給付事業	介護保険課
特例介護予防サービス給付事業	介護保険課
特例介護予防サービス計画給付事業	介護保険課
特例居宅介護サービス給付事業	介護保険課
特例居宅介護サービス計画給付事業	介護保険課
特例施設介護サービス給付事業	介護保険課
特例地域密着型介護サービス給付事業	介護保険課
施設整備費補助事務	介護保険課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 10-02-④

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援	基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	10-02-④	施策名	介護保険制度の適正運用

施策の概要
介護保険制度等の理解促進と利用支援、要介護認定、ケアマネジメント、事業者のサービス提供体制および介護報酬請求においてチェック体制を整備し、適正化の取組を進めます。

成果指標(単位)	介護保険料収納率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	99.0以上	99.0以上	99.0以上	99.0以上
実績値	99.6	99.6	99.7	99.7	99.7

成果指標実績に対するコメント
前年度に引き続き督促や催告等を含めた滞納対策に取り組んだ結果、介護保険料収納率の目標値である99.0%を達成することができた。

施策の達成度評価
・介護保険料収納率については、目標値を達成し、適切な徴収業務を実施できた。 ・要介護認定についても、審査請求による審査差戻し等は発生せず、適正な運用を行うことができた。 ・介護給付費の適正化の観点からは、ケアマネジャーに対するケアプラン点検の実施(60件)や住宅改修の事前確認、軽度者に対する福祉用具貸与のチェック等を通じて適正な介護サービスの利用促進を行うことができた。 ・市内の地域密着型サービス事業所に対する書面確認による実施を含む運営指導(29件)により、サービス提供体制や介護報酬請求に関して事業者への指導を行うことができた。 ・要支援・要介護認定者数の増加が見込まれる中、適正化の取組を継続することが課題である。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方
・介護保険料収納率については、本収納率が維持できるように滞納対策等の徴収業務に取り組む。 ・要介護認定については、認定件数が増加する傾向にあるが、適正な認定調査水準および審査水準を維持することで、不服申し立てによる審査差戻し等が発生しないよう、適正な認定審査に取り組む。 ・介護給付費の適正化については、引き続き、ケアプラン点検や住宅改修の事前承認、軽度者に対する福祉用具貸与のチェック等を実施するとともに、運営指導を行い、適切な介護サービスの利用を促進する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
介護保険制度啓発普及事業	介護保険課	○	介護保険制度に関するパンフレットを郵送・配布することで啓発に努めた。また、広報くさつへの掲載や出前講座を利用して介護保険制度の啓発を実施することで、制度の周知を図った。
介護認定事務	介護保険課	○	審査請求による審査差戻しが0人であり、年間を通じて適正な介護認定事務を行った。また、審査会システムのDX化により、審査会資料作成時間が短縮され、事務の効率化が図れた。
介護給付費等適正化事業	介護保険課	○	ケアマネジャーに対するケアプラン点検の実施により、介護給付費の適正化を推進した。また、市内地域密着型サービス事業所に対して運営指導および集団指導を行い、介護サービスの質の向上に寄与した。

■施策評価シート 10-02-④

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
介護・福祉人材確保定着支援事業	介護保険課
介護保険事務処理システム運営事業	介護保険課
介護保険制度運営事務	介護保険課
介護保険料管理回収事務	介護保険課
介護保険料賦課徴収事務	介護保険課
国保連合会点検・審査手数料事務	介護保険課
国保連合会負担金事務	介護保険課
介護保険事業計画推進事業	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。